

挑 研 創

共感・共学・共生・至誠・礼節

令和2年9月3日体育祭
伊万里商業高等学校
伊万里実業高等学校



伊実



伊商



「一二〇年の歴史を振り返る」



生徒会主任
馬場大一郎

伊

万里商業高等学校
は西暦1900年
(明治33年) 4月に「組合
立伊万里商業補習学校」
として開校され、190
2年(明治35年)に「組
合立伊万里商業学校」、1
921年(大正10年)に「佐
賀県立伊万里商業学校」
と改称されています。

その後、幾度かの改編
を繰り返して、現在の「佐
賀県立伊万里商業高等学
校」に至っています。佐
賀県内ではもっとも古く
伝統ある商業高校が皆さ
んの学舎である伊万里商
業高等学校なのです。

120年前の1900
年(明治33年)という時
代はどのような時代で
あったのか考えてみてく
ださい。1900年頃とい
うのは明治時代の中頃
であり、日本が農業中心
の国から工業中心の国に
変わろうとしていた時代

です。自動車はまだ実験
段階で、道には人力車が
行き交っていました。日
本で初めて公衆電話が上
野・新橋両駅に設置され
たのもこの年です。家の
中とはというと、電気やガ
ス、水道などが家庭には
届いておらず、水は井戸
からくみ、食事はまきや
炭を燃やして作り、油を
使った「あんどん」など
で明かりを灯していまし
た。今では普通にある冷
蔵庫や洗濯機、テレビな
どはもうありません。
ではもちろんありません
でした。当時は今では見
かけない仕事もたくさん
ありました。郵便では棒
の付いた箱に手紙を入れ
て、日本全国どこへでも
走って届けていた「飛脚
(ひきやく)」が「脚夫」
(きやくふ)と呼ばれる郵
便配達員に名を変えて活
躍し、釜や鍋以外の台所
道具などは、竹細工の職
人が竹や木を使って作っ
ており、これを使って歩
く人、修理をする専門家
が多く活躍していました。
さらに、当時は土曜日と
日曜日を休むという習慣
はなく、仕事を休むのは
月に2回だけというのが

普通だった時代のように
す。

歴史的な事象を見てみ
ると、この年(1900年)
の2月に田中正造が、足
尾銅毒問題解決のために
憲政本党を離党し、同年
3月治安警察法公布、同
年4月パリ万国博覧会が
開幕、同月義和団の乱(西
太后の支援により義和団
が北京に入城し列国の公
使館を攻撃)が起きてい
ます。幕末期から活躍し
ている伊藤博文や福澤諭
吉たちもまだ活躍してい
る時代でもあります。さ
らに、その後の歴史につ
いて少し触れておくと、
ライト兄弟が有人動力飛
行に成功(1903年)、
日露戦争(1904～1
905年)、伊藤博文暗殺
事件(1909年)、豪華
客船「タイタニック号」
沈没(1912年)、第1
次世界大戦(1914～
1918年)、関東大震災
(1923年)、第2次世
界大戦が勃発(1939
年)という歴史的な事件
は歴史の教科書で学んだ
ことがあるはずです。
この120年間という
時代の流れの中で文明は

高度に発達し、便利で快
適な生活を人々に与えて
くれました。スマートフォン
を個人が所有し、通話
やインターネット、SNS
等に必要な情報は何でも
簡単に入手できる。鉄道
や航空機の発達により、
国内はもとより地球の裏
側までも短時間で安全に
移動することもできます。
近年の科学技術の発展は
めまぐるしく、日本に至
っては戦後復興よりこれま
での間、人々は安全で健
康的な生活を保障される
時代でもありました。

このような時代であつ
ても、地球規模の環境破
壊や温暖化によって、未
曽有の大雨や洪水、台風
地震や津波等の天変地異
は人類の英知を結集した
科学技術を駆使してもど
うすることもできない状
況に陥っています。また
医学の進歩が高度に進ん
だ現代においても、新型
コロナによる世界規模で
の感染拡大はまだ収束し
そうにもありません。

そのような中、本年度
の4月より新型コロナウイルス
感染防止のために、開催で
きない学校行事も多く、

最後の「伊商祭」も文化
祭の実施を見送ること
となりました。ただ、今現在
「体育祭だけは何とかして
も実施したい」という一
念で着々と準備や練習が
なされています。

120年にも及ぶ伊万
里商業高等学校の歴史が
終わろうとしている今、
最後の体育祭に向けて、
現伊万里商業3年生は最
後の学年として、伊万里
実業1・2年生は伊万里
商業の伝統を引き継ぐ生
徒として、この歴史的、
記念すべき瞬間に立ち会
うわけです。

「できないこと」を嘆く
より、「できること」の喜
びを感じつつ、「全校生徒
が心をひとつ」にして1
20年間の集大成として、
最後の歴史に相応しい感
動的な思い出に残る「伊
商祭」へと生徒一人一人
が創り上げてくれること
を大いに期待します。



鳳凰



団長 3年1組 金子昇樹

今年は歴史ある伊万里商業高校最後の伊商祭です。高校生活を振り返った時に「あの時の伊商祭は良かった」とみんなが思えるように全員団結して盛り上がりましょう。下級生のお手本となれるように気を引き締めて臨みます。団員全員で力を合わせて、楽しく勝ちにこだわって最後まで悔いの残らないように頑張りましょう。

白虎



団長 3年2組 川口 漣

今年は伝統ある伊万里商業高校最後の伊商祭です。伝統をしっかりと受け継ぎ、卒業された先輩方の期待に応えられるよう、また、このような状況で伊商祭を開催できることに感謝し、全力で頑張ります。内容の変更などこれまでと同じようにはいきませんが、一致団結し分団全員で素晴らしい体育祭にできるように頑張り、最後の伊商祭にふさわしいものを作り上げていきたいと思っています。

紫龍



団長 3年3組 松尾俊佑

私たち紫龍団は元気に明るく楽しいをモットーに活動していきたいと思えます。3年生が下級生を引っ張り手本となれるように努力し、世の中がコロナ禍にあり大変な状況下であっても、最後の伊商祭を盛り上げていきたいと思えます。団長として周りをよく見て、分団全体をリードできる頼れる存在でありたいと思えます。

